



和邇小

ニュースレター

NO.3



2019.6.25

音楽会では、多くの保護者の方に来校いただき暖かい拍手をありがとうございました。大きな拍手に、子ども達は自分たちの努力が実ったことと実感し、自信へと繋がったと感じました。約1ヶ月間、休み時間も惜しまず練習したり、友達と教え合って励まし合って心を合わせようと取り組んだりする中で、子ども達もまた一つ成長しました。

ご家庭でも話題にしていただき、努力を認めてあげてください。



いじめ防止を生活委員会がよびかけます

いじめ防止スローガン決定!!

先月のニュースレターでお知らせしましたいじめ防止スローガンが、総選挙で決定しました。以下の二つです。

「和邇小は 平和な 学校 いじめなし」
「いじめを見たら ゆうきを出して とめにいこう」

わにっこ集会では、生活委員がのぼりを作成し、いじめ防止をよびかけました。みんなで決めたスローガンを胸に、全校児童で取り組めるようがんばっていきます。



「集会のふりかえり」を発表する児童

わにっこ集会って?

児童会が主催する児童集会です。



司会は児童会本部がします



委員会活動の紹介や決意表明をする各委員長

楽しいクイズも、イベント委員会
が企画・実行しました

さて、最近のニュースや新聞記事を見ると、命を軽視した残酷な事件や「人権」が侵害されている事象が少なくありません。では、私たちの学校生活の中で「人権」が侵害されていることはないでしょうか。

次に紹介するのは、人権作文コンクールに入賞した中学生の作品です。皆さんは、何を感じられるでしょうか。

☆☆

言葉の暴力

人間は、とても傷つきやすい。中でも、言葉の暴力が最も多い。いくら友達であっても、つい言葉にトゲがささったような、「アホ、バカ、キモイ、ダサイ、変。」

などという発言を悪気はないとしても、つい言ってしまいます。そして、言われた方は、傷ついてしまう。それが言葉の暴力です。

言葉の暴力は、暴力とは違って、実際、本人を目の前にして言うときと陰でこそこそと言う二通りがあります。

「〇〇ちゃん最悪。」

などと、本人の前では言えないことを、友達にぶつけていることもあります。言われた方にとっては、陰で言われている方が傷つきます。でも、言葉の暴力をしてしまう方も、何か理由があるのだと思います。例えば、いろいろな事において、ストレスがたまっていて、それを人にぶつけてしまう、単にはけ口にしてしまうなど、いろいろあると思います。

最近、特に私の身のまわりにおいて言葉の暴力をよく耳にします。ある日、私が目にした光景で、すごく気にかかったことがありました。それは、ある男子生徒と男子生徒がすれ違ったときに、

「キモイ。くさい。」

と言っているのを、見たことです。

私は、その言葉を耳にして、すごく心が痛みました。それを言われた人は、今どんな気持ちなんだろう、すごく傷ついたらうなあと思い、とても悲しくなりました。彼はなぜ、そのような言葉を投げつけたのでしょうか。実際に不快なおいがしたとは思えません。もし、おいがしたとしても、それを声に出して言うことではないと思います。単に気に入らないからという、ささいな理由で、傷つくであらうとわかっていながら、言葉にした彼自身を、私は許せないとしました。

また、言葉の暴力が原因でいじめにつながることもあります。くつが隠されていたり、机に悪口が書かれてあったり、様々なことが起こっている中、まずは、言葉の暴力をなくさなければなりません。

また、私は、母が会社で人権の講習を受けて、一言の大切さの意味を母から教わりました。

ひと言

そのひと言で 風が立ち
 そのひと言で がっかりし
 そのひと言で 泣かされる
 そのひと言で 励まされ
 そのひと言で 夢を持ち
 そのひと言で 立ち上がる
本当に大切なひと言よ



私は、この詩を読んで、「そのひと言」を大切にし、話す前に相手のことを考えてしゃべらなければならないということ学びました。

言葉かけひとつで相手を愉快にも不快にもする。私は母から、よく自分が言われて嫌なこと、自分がされて嫌なことは、絶対に人にしてはいけなと言われる。仮に兄弟相手にした場合には「実際に自分がどんな思いをするのか、どんな痛みをうけるのかわかるように同じ事をするからね。」と強く母から言われます。簡単に口にしてしまうことでも、相手にとればすぐ落ち込むこともあるだろうし、でもそれを言った本人には分からないからです。母は、私たちのことを思って厳しく言っているのだと思います。一人ひとりがそうして人の痛みがわかるといいなあと思います。そうすれば、きっといじめもなくなるだろうし、今よりもっと楽しい毎日が送れると思うから。

5月生活目標

「くつピタをしよう！」

自己評価

90%

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
 ☆言葉の暴力、言葉のナイフなどと言われるものが、学校や家庭、遊びの中で見られないでしようか。お子さまと一緒に考える機会をつくっててください☆

7月の下校予定

1日	2日	3日	4日	5日
月	火	水	木	金
1~4年 14:35	1年 14:50	全校 14:50	1・2年 14:50	1~3年 14:50
5~6年 委員会活動 15:25	2~6年 15:40		3~6年 15:40	4~6年 15:40
8日	9日	10日	11日	12日
月	火	水	木	金
1~3年 14:35	1年 14:50	全校 14:50	1・2年 14:50	1~3年 14:50
4・6年 15:25	2・3・4・6年 15:40		3~6年 15:40	4~6年 15:40
15日	16日	17日	18日	19日
月	火	水	木	金
海の日	個別懇談 全校 13:00	給食終了 個別懇談 全校 13:00	地区別児童会 個別懇談 全校 11:30	終業式 大そうじ 全校 11:30

・8日(月)~9日(火): 5年生は、フローティングスクールに行きます
 ・16日(火)~18日(木): 個別懇談があります。
 ・18日(木)~19日(金): 3校時授業です。

